令和6年度 公文書開示（1月決定分）

月整理番号	請求年月日	決定年月日	公文書の件名	総枚数	決定区分				(根拠規定) 条例7条									不開示理由等	所管局部課等
					開示	一部開示	不開示	不存在	存否応答拒否	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号		
1	R6.12.23	R7.1.20	・列車運行制御装置機能仕様書（都営地下鉄4線の案内表示内容に関わる部分） ・地下鉄12号線環状部旅客案内装置 表示方法仕様書 ・LCD案内表示器機能仕様書（案内表示内容に関わる部分）	638	1													「仕様書作成者の名字」個人に関する情報で、特定の個人を識別できるものであるため（第7条第2号）	交通局車両電気部信号通信課
2	R6.12.26	R7.1.20	開示決定等に係る意見書（2024年11月5日付けで〇〇から発出されたもの）	1	1													事業者の印影は、公にすることにより、犯罪の予防に支障を及ぼすおそれがあるため（第7条第4号）	交通局総務部企画調整課
3	R7.1.3	R7.1.20	東京都地下高速電車旅客営業規程第29条に規定する一般用特別補充券の発行控え乙片（令和6年10月～2月分）及び入きょう式特別補充券の発行控え乙片（令和6年10月～12月分）	14	1														交通局電車部営業課
4	R7.1.23	R7.1.29	地下高速電車運転取扱実施基準	120	1														交通局電車部運転課
5	R7.1.17	R7.1.30	・江東、深川、有明各自動車営業所に所属する車両について東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会特別仕様ナンバープレートに変更するための封印取付け作業（出張封印）の契約書・発注書・請書など契約に関連する一切の公文書 ・関東運輸局が東京都交通局自動車工場に対しナンバープレートへの封印取付け作業を委託したことを証する書類 ・封印取付け台帳及び封印受領証（控え）（平成29年度及び平成30年度分）					1										東京都交通局では、各営業所に所属する車両の封印取付け作業を自ら実施しているため、請求に係る公文書については、作成及び取得しておらず存在しない。 東京都交通局では、関東運輸局から封印取付け作業を直接受託していないため、請求に係る公文書については、取得しておらず存在しない。 〇〇が、各事業場での保存期間を2年6か月と定めているため、開示請求時点で既に廃棄済みであり、現在は存在しない。	交通局自動車部車両課
6	R7.1.21	R7.1.30	令和7年1月21日に開示請求者に対応した〇〇が都庁第二本庁舎25階北側入り口付近にあるモニター付き打合せコーナーの使用を拒否した理由（利用規則等）がわかる文書					1										当該公文書は、実施機関では作成及び取得しておらず、存在しないため	交通局総務部お客様サービス課
7	R7.1.21	R7.1.30	〇〇あてのメール（アドレス）（お客様サービス課のアドレスに送信された決裁協議のわかる文書 私が1/19に送信した。）					1										当該公文書は、実施機関では作成しておらず、存在しないため	交通局総務部お客様サービス課
8	R6.12.3	R7.1.31	大江戸線延伸にかかる庁内検討プロジェクトチームの第5回から第7回までの議事概要	3	1														交通局総務部企画調整課
9	R6.12.3	R7.1.31	大江戸線延伸にかかる庁内検討プロジェクトチームの第5回から第7回までの会議資料	42	1													将来旅客需要推計の推計年次及び条件設定値については、当局が将来需要の推計を実施するために仮に設定したものである。これらの情報は、公にすることにより、率直な意見の交換及び意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれ、当該情報が確定した情報と誤認され、不当に都民の間に混乱を生じさせるおそれ又は特定の者に不当に利益を与え、若しくは不利益を及ぼすおそれがあるため（第7条第5号） 「将来需要の推計結果に係る数値及び評価」「累積損益収支及び条件設定値」「B/CIに係る数値及び評価」については、内部における検討のために試算した値及び分析である。これらの情報は、未成熟な情報であって、公にすることにより、率直な意見の交換及び意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれ、当該情報が確定した情報と誤認され、不当に都民の間に混乱を生じさせるおそれ又は特定の者に不当に利益を与え、若しくは不利益を及ぼすおそれがあるため（第7条第5号） 車両編成数の検討に係る条件及び結果については、内部における検討のために当局が将来旅客需要推計をもとに、設定及び試算したものである。これらの情報は、公にすることにより、率直な意見の交換及び意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれ、当該情報が確定した情報と誤認され、不当に都民の間に混乱を生じさせるおそれ又は特定の者に不当に利益を与え、若しくは不利益を及ぼすおそれがあるため（第7条第5号）	交通局総務部企画調整課

令和6年度 公文書開示（1月決定分）

月整理番号	請求年月日	決定年月日	公文書の件名	総枚数	決定区分				(根拠規定) 条例7条									不開示理由等	所管局部課等
					開示	一部開示	不開示	不存在	存否応答拒否	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号		
																		第8回PTに向けてのスケジュールについては、内部における検討のため、仮に設定したものである。これらの情報は未確定な情報を含んでおり、公にすることにより、率直な意見の交換及び意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれ、当該情報が確定した情報と誤認され、不当に都民の間に混乱を生じさせるおそれ又は特定の者に不当に利益を与え、若しくは不利益を及ぼすおそれがあるため（第7条第5号）	
10	R6.12.3	R7.1.31	令和6年3月28日付けで発令された交通局職員に対する懲戒処分のうち、懲戒処分第7の2に該当するものとして非公表とした処分に係る処分説明書及び処分調書			1				1								事故の内容及び処分を受ける理由等は、個人に関する情報で、特定個人を識別できる情報であり、被処分者にとって通常他人に知られたいくない情報であって、公にすることにより個人の権利利益を害するおそれがあると認められる情報であるため。（第7条第2号） また、被処分者の非違行為に関する聴取内容、当局の処分の判断基準及び決定過程等の情報は、開示することにより、結果として当局の公正な懲戒処分の実施に支障を及ぼすことに繋がるおそれがあり、人事管理に係る事務の公正かつ円滑な遂行に支障が生じるおそれがある（第7条第6号）	交通局職員部 人事課